

東日本大震災から1年に当たって の県議会議長コメント

- 県内で約2千名の死者、行方不明者を出した東日本大震災から1年が経過しましたが、改めて、大震災により亡くなられた方々と御遺族に対し心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。
- また、この1年、全国のみならず、世界の皆様からの温かいご支援により、我々福島県民は、大いに勇気付けられてきました。改めて心から感謝申し上げます。
- 被災された皆様には、大震災と原発事故により故郷を離れ、慣れない土地での長期間にわたる避難生活に加え、健康や経済的不安等を抱えながらの日々の生活で、精神的、体力的にも大変な状況にありながらも、粛然と気高く前に進まれようとしている姿に敬意を表する次第であります。
- 避難者の一日も早い帰還と県民生活の再建に向け、健康管理、損害賠償、除染、雇用、インフラ復旧等多くの課題が山積しておりますが、国の取り組みがあまりにも遅いと言わざるを得ません。
県議会としては、国がスピード感を持って主体的に取り組むよう強く要請するとともに、県、市町村、関係機関と連携しながら、山積する課題に県議会の総力を挙げ全力で取り組んでまいります。
- 県民の皆様におかれましては、福島県の再生に向けた歩みの先頭に立つのは、我々福島県民でありますので、一日も早く美しく豊かな我々の故郷を取り戻すため、ご支援、ご協力をお願いいたします。

平成24年3月11日

福島県議会議長 斎藤 健治

連絡先：議会事務局総務課 景山 博

直通 024-521-7605 県庁内線 4013